

**製品名: グルタチオンペルオキシダーゼ 1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86989**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:22 kDa; Observed MW:22 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Glutathione Peroxidase 1
別名	GPXD; GSHPX1
遺伝子 ID	2876
SwissProt ID	P07203
免疫原	ヒトグルタチオンペルオキシダーゼ 1 の合成ペプチド

**背景**

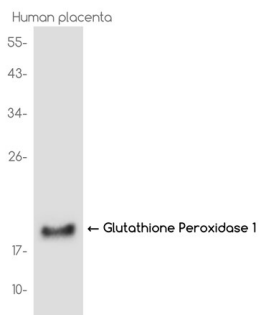
この遺伝子によってコードされるタンパク質はグルタチオンペルオキシダーゼファミリーに属し、このファミリーのメンバーはグル

タチオンによる有機ヒドロペルオキシドおよび過酸化水素 (H<sub>2</sub>O<sub>2</sub>) の還元を触媒し、それによって細胞を酸化ダメージから保護します。他の研究では、H<sub>2</sub>O<sub>2</sub> は成長因子を介したシグナル伝達、ミトコンドリア機能、およびチオール酸化還元バランスの維持にも不可欠であることが示されています。したがって、グルタチオンペルオキシダーゼは H<sub>2</sub>O<sub>2</sub> の蓄積を制限することで、これらのプロセスの調節にも関与しています。この遺伝子ファミリーには脊椎動物に複数のアイソザイムが存在し、細胞内局在や基質特異性はそれぞれ異なります。このアイソザイムは最も豊富で、普遍的に発現し、細胞質に局在します。その好ましい基質は過酸化水素です。これはセレンタンパク質でもあり、活性部位に希少アミノ酸であるセレノシステイン (Sec) を含みます。Sec は、通常、翻訳終結のシグナルとなる UGA コドンによってコードされます。セレノプロテイン mRNA の 3' UTR には、Sec 挿入配列 (SECIS) エlementと呼ばれる保存されたステムループ構造が含まれており、これは UGA を終止シグナルではなく Sec コドンとして認識するために不可欠です。この遺伝子は、コード領域にインフレーム GCG トリヌクレオチドリピートを含み、ヒト集団では 4、5、または 6 回のリピートを持つ 3 つのアレルが見出されています。4 回の GCG リピートを持つアレルは、閉経前女性の乳がんリスクと有意に関連しています。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見出されています。この遺伝子座の擬遺伝子は、X 染色体と 21 番染色体上に同定されています。[RefSeq 提供、2017 年 8 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



グルタチオンペルオキシダーゼ 1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した、ヒト胎盤組織抽出物のウエスタンブロット分析。